第 13 講 【近代編】産業革命と大西洋革命
PART5 革命の急進化と失速

Chapter 1　国民公会と革命の急進化

目標
国民公会の政策の特徴を理解しよう。
国民公会の革命が失速した理由を考えよう。

1　第 1 回対仏大同盟と反乱

①［　　　　　　　　　　　　　　　　　］（1793 年）
ルイ 16 世の処刑とフランスのベルギー進出に対抗して結成される。イギリス首相**ピット**の主導

②［　　　　　　　　　　　　　　　　　］
大規模な徴兵制に反対するフランス西部の農民が王党派と結び反乱をおこす
→鎮圧される

2　国民公会と革命の急進化

①国民公会の構成員
［　　　　　　　　　　　　　　　　］（主導），マラー，ダントン，エベールなど

②［　　　　　　　　　　　　］
共和政に対応した民主的憲法が制定される。**男性普通選挙制**など

③国民公会の施策
理性を崇拝した急進的な施策を行った
A　土地を得た農民の保守化
B　［　　　　　　　　　　　］
生活必需品や賃金の最高価格を決定
C　［　　　　　　　］（共和暦）
グレゴリウス暦に代えて導入。カトリック的なものを排除
D　理性崇拝
E　黒人奴隷の解放を宣言

3　恐怖政治と革命の失速

①国民公会の〔　　　　　　　　〕

内外の危機に対応するため〔　　　　　　　　　〕に強力な行政権を持たせる

→**革命裁判所**で反革命派を〔　　　　　　　〕（断頭台）に送り，次々に処刑

②革命への反発

A　農民の保守化

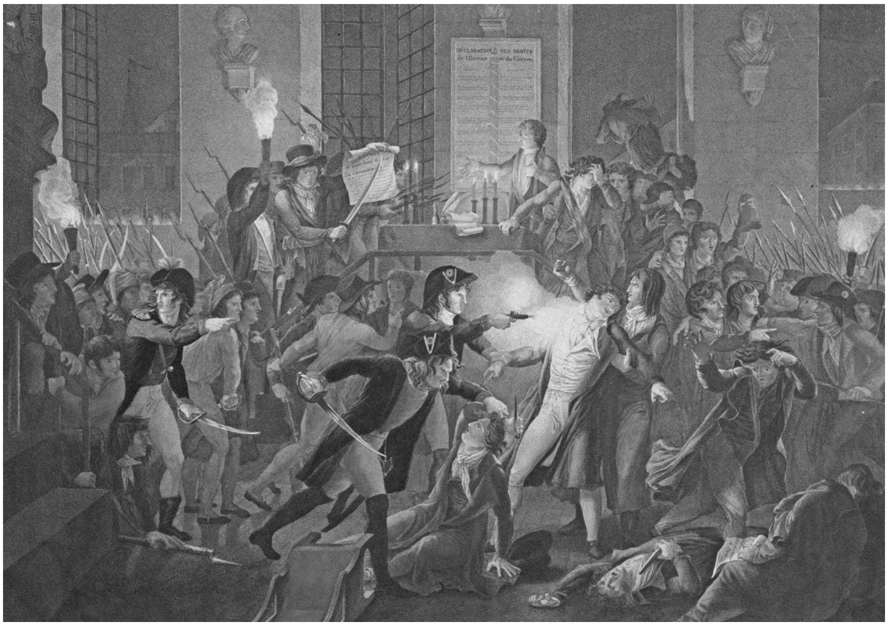
B　中産階級は最高価格令で当てが外れる

C　恐怖政治への不満

③〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕（1794 年）

恐怖政治を主導した**ロベスピエール**が処刑される

→ジャコバン派の失脚



テルミドール９日のクーデタ

まとめ

封建地代の無償廃止や最高価格令，男性普通選挙制など，第三身分を中心とした急進的な改革であった。

恐怖政治を進めたため国民の支持を失い，テルミドール９日のクーデタで国民公会は主導権を失った。

Chapter 2　革命の失速とナポレオンの台頭

目標　ナポレオンが総裁政府を倒し，統領政府を成立させた経緯を理解しよう。
ナポレオンによる統領政府の政治の特徴をおさえよう。

1　総裁政府の成立

①［　　　　　　　　　　］
　テルミドール９日のクーデタ後に成立。制限選挙を導入し，穏健な共和政を目指す
②［　　　　　　　　］の発足
　５人の総裁による権力分散政治
③［　　　　　　　　　　　　　　　　　］発生
　総裁政府の打倒が企てられた
　→その他，王党派の陰謀や革命戦争の継続による財政窮乏などにより総裁政府は不安定

2　ナポレオンの台頭

①［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］
　コルシカ島出身の軍人。王党派の討伐で台頭
②**イタリア遠征**（1796 年～ 97 年）
　オーストリア軍を破る
　→第１回対仏大同盟は崩壊
③**エジプト遠征**（1798 年～ 99 年）
　イギリスとインドの連絡路を寸断するために遠征
　→**第２回**［　　　　　　　　　　］が結成される（ピットによる）
　→アブキール湾の戦いでネルソンのイギリス海軍に敗北し，失敗
　※この遠征のときにロゼッタ = ストーンが発見され，神聖文字の解読に繋がった。
④［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］（1799 年）
　ナポレオンが総裁政府を打倒
　→［　　　　　　　　　］を樹立し，第一統領に就任。独裁的権力を手中にした

3　統領政府期のナポレオン

ナポレオン＝ボナパルト

①内政重視

　フランス銀行設立，公教育制度の拡充などを推進

②第二次イタリア遠征

　リュネヴィルの和約を結び，オーストリアと和睦

③コンコルダート（宗教和約）

　1801 年，フランス革命後から対立してきたローマ＝カトリック教会と和解

④［　　　　　　　　　　　　］

　1802 年，イギリスと和約を結ぶ→第２回対仏大同盟が崩壊

⑤［　　　　　　　　］に就任

　独裁体制をさらに強化

⑥フランス民法典（［　　　　　　　　　　　　］）の制定

　1804 年，私有財産の不可侵など，フランス革命の成果を集約

まとめ

王党派の討伐や革命戦争で活躍し，ブリュメール 18 日のクーデタで総裁政府を倒して統領政府を樹立した。
フランス銀行設立やナポレオン法典を制定して内政を安定させた一方，対外的には和親策をとった。

第13講　PART5　確認問題

1 ルイ16世の処刑を機に，ヨーロッパ諸国がフランスに対抗するために結成したものはどれか。

① ユトレヒト同盟　② 第1回対仏大同盟
③ デロス同盟　④ 武装中立同盟

2 国民公会を主導した人物はだれか。

① ロベスピエール　② マザラン
③ ピット　④ リシュリュー

3 強力な行政権限を持ち，反対派を弾圧して恐怖政治を行った機関はどれか。

① 立法議会　② 公安委員会
③ 鉄騎隊　④ 元老院

4 恐怖政治を主導した人物が処刑され，ジャコバン派が失脚した出来事はどれか。

① ラダイト運動　② ヴァンデーの反乱
③ 名誉革命　④ テルミドール9日のクーデタ

5 1795年憲法の成立により発足した政権はどれか。

① 連邦政府　② 三頭政治
③ 総裁政府　④ 庶民院

6 ナポレオンがイギリスとインドの連絡路を断つためにおこした軍事行動はどれか。

① エジプト遠征　② イタリア遠征
③ フレンチ＝インディアン戦争　④ ユグノー戦争

7 ナポレオンがクーデタにより打ち立てた政権はどれか。

① 独裁政府　② 元首政
③ 専制君主政　④ 統領政府

8 ナポレオンがイギリスと結び，第２回対仏大同盟を崩壊させた条約を何というか。

① コンコルダート　② ユトレヒト条約
③ アミアンの和約　④ リュネヴィルの和約

第13講 PART5　確認問題 解答

1 解答：②　イギリス首相ピットの主導により，フランスに対抗する**第１回対仏大同盟**が結成された。④の武装中立同盟はアメリカ独立戦争のときにイギリスに対抗して結成された同盟。

2 解答：①　国民公会を主導した人物は**ロベスピエール**である。④のリシュリュー，②のマザランはそれぞれルイ 13 世，ルイ 14 世の時代に宰相を務めた人物である。

3 解答：②　反対派をギロチンで処刑するなどの恐怖政治を行ったのは，**公安委員会**である。

4 解答：④　恐怖政治を強行するロベスピエールは，**テルミドール９日のクーデタ**で処刑された。②のヴァンデーの反乱は，その前年におきた徴兵制に反対する農民反乱のことである。

5 解答：③　テルミドール９日のクーデタ後に成立した 1795 年憲法により**総裁政府**が発足した。

6 解答：①　イタリア遠征でオーストリア軍を破ったナポレオンは，イギリスとインドの連絡路を断つために**エジプト遠征**を行った。

7 解答：④　ブリュメール 18 日のクーデタで総裁政府を倒したナポレオンは，**統領政府**を樹立した。

8 解答：③　ナポレオンは**アミアンの和約**を結び，イギリスとの和平を実現した。①のコンコルダートはローマ＝カトリック教会と，④のリュネヴィルの和約はオーストリアと結んだものである。